

す。

筆者(住職)は前号で、アデナウワー元ドイツ首相の「神は人間の賢さに上限をもうけたも

うた。しかし人間の愚かさには下限をもうけたも

まわなかつた。」といふ名言をご紹介しましたが、殺し合いの連鎖から抜け出すことのできな

い人間の愚かさ、悲しささて、パリに留学してい

るある日本人青年の話です。彼の友人のある若いアメリカ人夫婦がやつて来て、一夜の宿を乞うたそうです。気のよい彼はこの狭い部屋に、三人も泊まられないと思つて、自分の部屋は若い夫婦に譲つて、自分は友達のアパートに泊まつたのだそうです。あくる朝、彼が自分の

アパートに帰つてみたら、「一夜の宿を恵んでくださいました神さまに感謝します。」との置手紙がしてあつたそうです。私はこら辺に何か問題を感じるので。神さまに感謝するのは結構ですが、あまりにも、ひとの気持ちに無関心ですね。神さまではな

くて、人間の側の「おかげ」とか「責任」はどうなるのでしょうか。この若夫婦は、自分らの残りた、なんてことに一生涯きづかないでしよう。私は思うのです。もしブッシュさんに「あなたはイスラム教徒を含めて、全世界のいのちのあるもの、いのちのないもの、すべてのもののおかげを受けて、生かされていると

アパートに帰つてみたら、「どう云う答えが返つてくるでしょうか?失礼ですが、おそらく「とんでもない、私は、神さまのおかげを受けさまで感謝するのは結構ですが、あまりにも、ひとの気持ちに無関心ですね。神さまではな

くて、人間の側の「おかげ」とか「責任」はどうなるのでしょうか。この若夫婦は、自分らの残りた、なんてことに一生涯きづかないでしよう。私は思うのです。もしブッシュさんに「あなたはイスラム教徒を含めて、全世界のいのちのあるもの、いのちのないもの、すべてのもののおかげを受けて、生かされていると

思いますか?」と尋ねたら、どう云う答えが返つてくるでしょうか?失礼ですが、おそらく「とんでもない、私は、神さまのおかげを受けさまで感謝するのは結構ですが、あまりにも、ひとの気持ちに無関心ですね。神さまではな

くて、人間の側の「おかげ」とか「責任」はどうなるのでしょうか。この若夫婦は、自分らの残りた、なんてことに一生涯きづかないでしよう。私は思うのです。もしブッシュさんに「あなたはイスラム教徒を含めて、全世界のいのちのあるもの、いのちのないもの、すべてのもののおかげを受けて、生かされていると



去る8月20日行われた、夏の集いでの人形劇の様子。黒豚のクロちゃんと狐のコン太がケンカをする話。劇の終わりに出てきたコリン先生(コリン星から来たらいい)は、「ケンカになるのは、(相手だけではなくて)私にも悪いところがきっとあるからだと思う」と教えてくれました。(於蔵本通支坊)

か、それとも神こそ人間の失敗作なのか」と言つたそうです。この悲しい現実を生み出して「神が創った私たち人間の逃れられない運命」のか、はたまた、「愚かな人間でありながら、その愚かな理性をもつて人間が作り出した神」という存在であるにもかかわらず、逆にそれ

に救いを求め、それに支配されているがゆえに起きた悲しい戦い」なのかな。無神論者ニーチェは、神を否定し、さらに「神が創った私たち人間の逃れられない運命」は、神を否定し、さらに世界中に広めようとしているのだ」と言うのではないかと思ひます。

『なぜ宗教は平和を妨げるのか』(広大大学院教授町田宗鳳著・講談社プラスアルファー新書)という本もありますように、自分の信じる神さまは大事にする、神さまのおかげはわかるでも、ゆめゆめ異教徒、違う立場の者の気持ちやおかげなど、思いもよらないところが問題なのでしょう。

「善いことでも、まわりを見てやりなさい。」

本當のことでも、相手のことを考えて言いなさい」天台宗米国開教総長であった荒了寛さんの言葉です。自分(人間)の立場を絶対化しないで、自分の信ずる「宗教」の現実を深く問い合わせ、このことこそ大切ではないでしょうか?私は仏教からこのことを学びました。六十年前に戦争協力した宗門人の一人として、また仏教徒として、自らこのことを大切にしてゆきたいと思います。

佛教徒、特に浄土真宗門徒の生活は、自分の責任です。み教えを人生の灯火としつつ喜び人生を送るか否かは、自分の責任です。ですから大変です。どうぞ落慶記念法座で、ともにお聴聞しましょう。